

第43回那覇地区中学校夏季バドミントン競技大会要項(新)

- 1 主催 那覇地区中学校体育連盟
- 2 共催 沖縄県教育委員会 沖縄県中学校体育連盟
那覇市教育委員会 浦添市教育委員会 久米島町教育委員会
南大東村教育委員会 北大東村教育委員会
- 3 後援 那覇地区中学校校長会 那覇地区中学校PTA連合会
- 4 期日 令和2年9月26日(土)～27日(日)
令和2年9月26日(土) 監督会8:15 競技開始8:45(女子個人戦のみ)
27日(日) 監督会8:15 競技開始8:45(男子個人戦のみ)
- 5 会場 鏡原中(2日間)
- 6 実施競技 個人シングルス・個人ダブルス ※団体戦は、実施しない。(日程が取れないため)
- 7 参加資格 (1)那覇地区中学校体育連盟に加盟している学校の生徒であること。
ただし、個人戦(3年生のみ)とする。(新型コロナウイルス感染症対策で、三密を最大限避けるため)
(2)学校長が選手として本大会に出場を許可した者(上記1)であること。
※大会開始2週間前から健康チェックシートを活用し、体調管理を徹底する。
(3)引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)とし、コーチは教職員か学校長が認めた者で地区・県に登録されたものとする。
(4)個人戦は原則として男女ともシングルス6名、ダブルス6組とするが、3年生部員が多い学校には特別出場枠を設ける。ただし、シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
(5)那覇地区中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校保護者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- 8 表彰 (1)個人戦は、3位までを表彰する。
- 9 対抗形式 (1)個人戦は、11点3ゲーム制の短縮ルール(三密を避ける)で行なう。(全試合)
(2)個人戦は、シングルス・ダブルス共にトーナメント方式で行う。
(3)3位決定戦は行わない。
- 10 抽選 (1)実施しない。(7月に抽選している)
- 11 申込方法 大会当日に参加申込書を直接持参する。(公印を忘れずに押してから)
- 12 ルール及び審判 日本バドミントン協会競技規則ならびに本大会運営規則によって行う。
- 13 傷害処置 大会期間中の傷害は、各会場において応急処置を行い、後は各学校において対応する。
- 14 その他 (1)暴風警報が発令された場合、大会自体も順延もしくは中止となる。ただし、午前中に解除になった場合は、原則として2時間後に開始する。(離島勢への配慮)
(2)大会参加にあたっての留意事項 大会参加にあたり、氏名、学校名、学年及び対戦結果、記録、画像等を主催者が発行・販売する大会冊子出版物、およびホームページなどに使用することがあります。合わせて、マスコミへの公表に使用することがあります。

第43回 那覇地区中学校夏季バドミントン競技大会

1 本大会運営規定(新)

- (1) 役員集合 7 時 30 分、開場 7 時 50 分予定。最終コール 6 時予定。
- (2) 朝の監督会で、棄権者確認を行います。
- (3) 全ての試合を 11 点 3 ゲーム(15 点上限)。
- (4) インターバルは、ゲーム間は 2 分以内で行う。
- (5) 連続試合は 1 5 分以上の間隔を空ける。
- (6) 個人戦の主審は敗者が行う。線審 1 名、得点係 1 名を各対戦校から出すこと。審判用紙は、敗者が本部まで取りに来て下さい。
- (7) 試合中の汗拭きと水分補給(スクイズボトルを使用)は、インターバル時に認める。
- (8) ベンチ入りは、選手、監督、マネージャー又はコーチとする。コーチは教員又は県中体連の登録者とする。それ以外は一階会場の出入りを禁止する。
- (9) 監督とコーチまたはマネージャー席を設ける。チェンジエンドは監督とコーチまたはマネージャーは移動すること。
- (10) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。ただし、試合の遅延行為に成らないようにすること。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはいけない。選手はアドバイスすることができない。
- (11) インターバル時には、アドバイスを受けることができる。ただし、ゲーム間及び 3 ゲーム目の 6 点でのアドバイスはチェンジエンドをしてから受けること。
- (12) インプレイ中の応援・アドバイスは禁止です。
- (13) 会場での練習は認めない。
- (14) 招集席はありません。(三密を避ける)、試合のコール後、3 分以内にコートに入らない場合は、棄権と見なすこともある。
- (15) 競技ウェアは、日本バドミントン協会審査合格品(但し、ハーフパンツ着用の場合は、膝にかからないもの)とする。
- (16) スパッツはズボン及び、スカートからはみ出さないように着けること。
- (17) ソックスは、くるぶしが隠れ、白基調とする。
- (18) ゼッケンは布地とし、上着の背面中央部に下図のような規格で学校名姓を黒または濃紺色の楷書で明記すること。同姓の選手がいる場合は名前の頭文字を記すこと。ゼッケンの無い者は没収試合とすることもある。紙のゼッケンは認めない。四角を留めることとする。
- (19) はちまき、ヘアバンド、リストバンド、サポーター、テーピングは認めるが、ブレスレット・ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。
- (20) 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)、服装及び行為をしたものは、協議の上没収試合とすることもある。
- (21) 顧問・コーチの服装は襟付きシャツが望ましく、裸足は認めない。
- (24) 試合球(シャトル)は、YONEX(AEROSensa400:3番)を使用します。

2 注意事項

- (1) 大会参加者全員のマスク着用と健康チェックシートの提出。※(未提出者は、出場できない)
- (2) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、アリーナ及び通路、玄関ロビー、空きコートでの練習は認めない。
- (3) 体育館シューズで外に出ないこと。
- (4) 昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取ること。
- (5) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (6) 飲み物、食べ物の片づけを徹底すること。(こぼしたもののふき取りなど)
- (7) 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底して下さい。

3 その他

- (1) 車は各学校一台の乗り入れとします。(駐車許可証を発行する※顧問のみとし、副顧問はなし)
- (2) 全選手は靴袋を用意し、靴箱にシューズは置かない。
- (3) 保護者への連絡
 - ① 送迎での乗り降りによって会場周辺に渋滞を発生させないようにして下さい。
 - ② 違法駐車や迷惑駐車をしないようにして下さい。
 - ③ 大会場(体育館)は、登録メンバー以外と保護者(家族も含む)の立入禁止です。保護者への連絡をお願いします。
 - ④ 大会では選手が使用しているフロアには、選手・監督・コーチ以外は立入禁止です。